



みんなのよいところ・わたしのよいところ



3年梅組の教室で、「よせなべ」の教材をもとに道徳の授業を行いました。よせなべがおいしくなるひみつをみんなで考えました。グループ活動では、クラスの仲間のよさをたくさんふせんに書くことができました。書いたふせんを黒板のおなべの中に貼ったところ……。なべがいっぱいになりました。学級がスタートして1ヶ月。それぞれのよさを引き出しながら、学級としてどんな味になっていくのか、楽しみです！

そのためには、まず、自分らしさをみんなの前で出せるといいですね。そして、その自分らしさが「よさ」としてみんなに認めてもらえるといいですね。

～3年梅組の振り返りより～

《知ってほしいな自分の得意なこと》

ぼくは、しょうぎが好きです。お父さんやお母さんに「がんばったね」と言ってもらえるように、もっとがんばりたいと思います。タブレットでれんしゅうをしています。しょうぎ大会があって、そのしょうぎ大会で1位になることが目ひょうです。ふじいそうたさんみたいになりたいです。

わたしはりょうりがすきです。お母さんがよるごはんをつくっているときにおてつだいをします。わたしは、てつだうなかでもすきなりょうりは、カレーです。にんじんやじゃがいもを切るのがすきです。でも、にんじんはとてもかたいので、切りにくいです。

《みんなにほめてもらえるとうれしいな》

ぼくは、ラグビーをなっているので、ラグビーをほめてもらえるとうれしいです。ラグビーでトライをして、しあいであって、いろいろなことをしてかちまくって、チームのみんなでよろこびたいです。

ポストがかりのしごとを「がんばっているね」とほめてほしいです。たまにお知らせとしゅくだいプリント、ノートがいっぱいあって教室にもっていくのがたいへんだけど、がんばって重いものを教室にもっていています。「がんばっているね」と言われてみたいです。